

いのちの言の葉 2018

富山県教育委員会 平成30年度いのちの教育総合支援事業

いのちの先生「助産師」②

「生きている」を考える
赤ちゃんふれあい体験
富山市立岩瀬中学校
平成30年10月11日実施

この「いのちの先生」は、以下の学校でも授業
をされています。

朝日町立朝日中学校 7/5

【授業の概要】

- ① いのちの始まりの大きさ
- ② 大人になるということ
- ③ みがいておきたい8つのパワー
- ④ 赤ちゃんと仲良くなろう
- ⑤ 赤ちゃんとのおふれあい体験とお母さんからのメッセージ



(授業から感じたこと)

私は一人っ子で、妹も弟もないので、赤ちゃんに触れたのは初めてでした。私が思っていたよりも赤ちゃんは重く、いのちの大切さを改めて感じました。

(授業から感じたこと)

一人一人のいのちが大切だと改めて実感しました。「赤ちゃんとお母さんは一緒に生きている」と感じました。私たちも親に支えてもらって成長してきたと思いました。

(授業から感じたこと)

今の自分は「選ばれて生まれてきた」と聞いて生きているのが当たり前ではなく、とてもすばらしいことなのだと思います。

(授業から感じたこと)

涙が出てきました。私がこんなにも大切に育てられてきたと思うと、感謝の気持ちが強くなりました。親に反抗してきたことを思い出して申し訳ないと思いました。